

令和 4 年 4 月

保護者のみなさま

堺市立八上小学校

校長 白井 伸

## 非常変災時の登下校について（平成 31 年 4 月改訂版）

### 【特別警報が発令されている場合】

★最大限の警戒を行い、ただちに命を守る行動をとってください。

#### 1. 登校前

- 午前 7 時現在、堺市に特別警報が発令されている場合は、臨時休業とします。

#### 2. 始業後

- 原則として、ただちに授業を中止し、学校で子どもを保護します。堺市に大津波警報が発令された場合は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難します。

### 【暴風警報が発令されている場合】

#### 1. 登校前

- 午前 7 時現在、堺市に暴風警報が発令されている場合は、臨時休業とします。

#### 2. 始業後

- 原則として、ただちに授業を中止し、子どもを帰宅させます。保護者等の帰宅が困難な場合は、保護者等の迎えがあるまで学校で子どもを保護します。

- 特別警報・暴風警報が午前 7 時までに解除された場合でも、道路の冠水、河川の増水、橋梁の決壊、崖崩れなどで登校が危険な場合があります。安全を確認したうえで、登校させてください。
- 局地的な大雨など危険が感じられるときは、決して無理に登校しないでください。

## 【大雨警報が発令されている場合】

### 1. 登校前

- 午前 7 時現在、堺市に大雨警報が発令され、かつ、JR 阪和線及び南海高野線及び南海本線の 3 線が全て運休している（一部運休は除く）場合は、臨時休業とします。

### 2. 始業後

- 気象状況に応じて終業時刻を繰り上げ、帰宅させる場合があります。保護者等の帰宅が困難な場合は、保護者等の迎えがあるまで学校で子どもを保護します。

- 特別警報・大雨警報が午前 7 時までに解除された場合でも、道路の冠水、河川の増水、橋梁の決壊、崖崩れなどで登校が危険な場合があります。安全を確認したうえで、登校させてください。
- 局地的な大雨など危険が感じられるときは、決して無理に登校しないでください。

## 【雷が鳴っている場合】

### 1. 登校前

- 雷が収まるまで自宅に待機してください。一般的には、最後の雷鳴から 30 分が経過すれば、雷雲は去ったと判断できます。

### 2. 始業後

- 屋外での活動を中止し、雷が収まるまで子どもを屋外に出さないようにします。
- 下校時に雷がなっている場合は、下校時間を遅らせるなどの措置をとります。

## 【大地震発生の場合】

### 1. 登校前

- 堺市域（一部でも）に震度 5 弱以上の地震が発生した場合は、臨時休業とします。
- 震度 4 以下の地震であっても、危険が感じられるときは、決して無理に登校しないでください。
- 状況によっては、「始業時間の変更」、「臨時休業」の連絡をすることがあります。

### 2. 始業後

- 子どもの安全を確保し、引き渡しが可能と判断できる場合は、速やかに保護者等に引き渡すようにします。保護者等への引き渡しが困難な場合は、保護者等の迎えがあるまで、学校で子どもを保護します。

## 【大雨警報が発令されている場合】

大雨警報



臨時休業

3線運休



## 【暴風警報が発令されている場合】

暴風警報



臨時休業

## 【よくあるご質問】

Q：大雨警報が午前7時現在発令されて、3線が運行している場合は、どうなりますか。

A：授業はあります。

Q：大雨警報が午前7時までに解除されて、3線が運休している場合は、どうなりますか。

A：授業はあります。

Q：暴風警報が午前7時現在発令されて、3線が運行している場合は、どうなりますか。

A：臨時休業です。

## 【津波警報が発令されている場合】

### 1. 登校前

- 津波避難地域内の学校においては、堺市に大津波警報が発令された場合、臨時休業とします。
- 各家庭で避難目標や家族が落ち合う場所をあらかじめ話し合っておき、避難してください。

### 2. 始業後

- ただちに授業を打ち切り、子どもの安全を確保し、避難目標に向かって避難誘導（水平避難）します。
- 引き渡しが可能と判断できる場合は、速やかに保護者等に引き渡すようにします。保護者等への引き渡しが困難な場合は、保護者等の迎えがあるまで避難所（学校）で子どもを保護します。

※ 具体的な対応につきましては、学校ホームページやミマモルメを通じて連絡します。  
また、「堺市安全・安心メール」に登録していただくと、堺市より直接臨時休業等の案内がメール配信されます。

登録の仕方は、本日配布している『子どもの安全を守るための「堺市安全安心メール」について』の別紙（裏面）をご覧ください。